厚木市文化芸術振興委員会第4回会議 議事録

会議の名称	厚木市文化芸術振興委員会第4回会議
会議の主管	産業文化スポーツ部 文化魅力創造課
会議の日時	令和6年7月11日(木)午後3時から午後4時まで
開催の場所	あつぎ市民交流プラザ6階 ルーム 602
出席者	厚木市文化芸術振興委員会委員9人
説明者	事務局(産業文化スポーツ部長、文化魅力創造課長、同文化芸術 振興係副主幹、同主事)
傍聴者	なし

会議の経過は次のとおり

- 1 厚木市文化芸術振興委員会第4回会議
- (1) 開 会 文化魅力創造課長
- (2) あいさつ 委員長、産業文化スポーツ部長
- (3)案件

ア 文化芸術振興の取組状況について

資料1-1、参考資料3に基づき、事務局から昨年度の文化芸術振興条例の運用状況について説明。また、条例の運用状況の点検・評価について説明。 資料1-2及び資料1-3、資料1-4、参考資料3に基づき、第2次厚木市文化芸術振興計画第1期基本計画前期実施計画基本方針別総合評価について、説明。また、基本方針の総合評価に対する意見の提出方法について説明。

≪質疑応答≫

委員: 昨年度と比較し事業数の増減など変更があった部分が知りたい。 事務局: 事業番号34番「文化芸術発信強化事業」、事業番号52「魅力発信事業」の2つが令和5年度からの新規事業であり追加になった。

委員:計画自体は大きな変更はないかと見受けられるが、市長が変わり、 文化の聖地づくりを政策に掲げている。それを踏まえて何か変化 はあったか。

事務局: 計画については、大きな変更はないが、令和5年度から新規で加わった事業については、市長の政策に基づき、新規に行った取組みである。

委 員: 計画の事業が半分ほど変更になったなど、目に見えたアクションプランの変更があれば、施策が反映されていると感じることができるが、現時点だと、あまり感じることができない。

事務局: そのような意見も踏まえて、点検を行っていただき、意見書に 記載をお願いしたい。

事業自体に変化はなくても、事業の中身であったり、指標の達

成率をあげるための取組みなど、毎年変化は生じている。

委員: 市長へ意見を提出し反映されるのが4年に一度、計画の事業に 対する意見を担当課へ共有されるのは毎年といったイメージで問題ないか。

事務局: お見込みのとおり。

委 員: 資料 1-1 総合評価一覧の算出方法は、評価が高くなるようにで

きているが、算出方法を作成した際に何か意図はあったのか。

事務局: 算出方法作成した当時の狙いは、この場ではわかりかねる。そ

ういった部分も意見として提出していただきたい。

イ 厚木市文化芸術振興条例に係る運用状況の評価について

資料2、参考資料3に基づき、条例の4年間の運用状況の評価について説明。

《質疑》なし

ウ 今後の運営日程(案)について 資料3に基づき事務局から説明。

《質疑》なし

※委員承認

エ その他 なし

(4) 閉 会 委員長職務代理